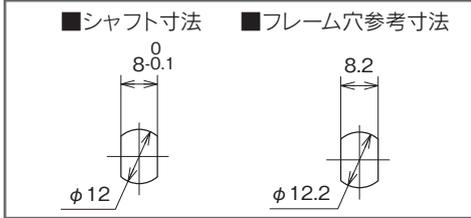


シャフト 形状

小判型シャフト

対応機種		
φ 38	φ 42.7	φ 48.6
φ 50	φ 57	φ 60.5
テーパ		

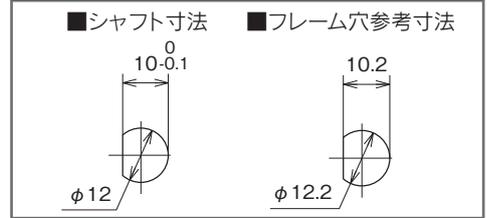
■寸法図



D型シャフト

対応機種		
φ 48.6	φ 50	φ 57
φ 60.5	φ テーパー	

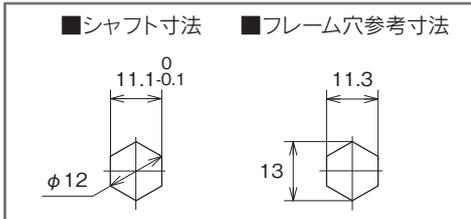
■寸法図



六角シャフト

対応機種		
φ 48.6	φ 50	φ 57
φ 60.5	φ テーパー	

■寸法図



※標準シャフト以外は別途ご指示願います。
 ※その他につきましては、お問い合わせください。

MR-38

MR-42

MR-48

MR-50

MR-57

MR-60

MR-T-42

MR-T-52

各種仕様

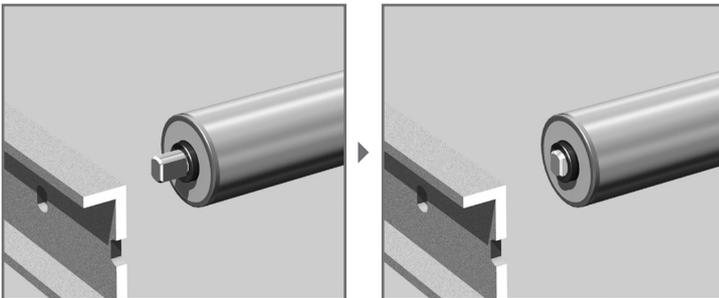
オプション

シャフト

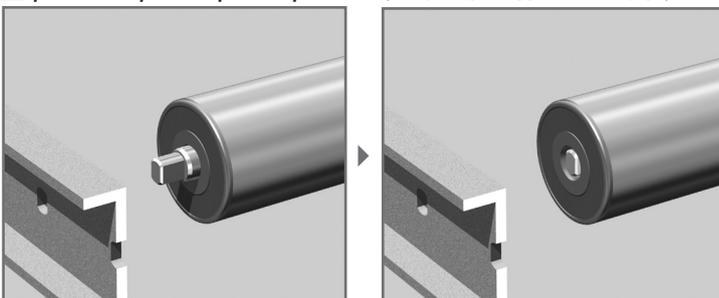
技術資料

スライドシャフト

■φ38・φ42.7 (カラーまでのスライド)



■φ48.6・φ50・φ57・φ60.5 (シャフト全体のスライド)



POINT

- スライドシャフトは図の様に、押すと端面まで入ります。フレームに取付け後は、スプリングの力で元に復帰します。スライドシャフト付モーターローラの場合、着脱にはコンベヤフレームを分解する必要はありません。

NOTICE

- 製作最小ローラ幅によっては、スライドシャフト機構付ではない場合もあります。詳細は、P.12~P.16の「製作可能最小ローラ寸法」をご確認ください。
- 防水仕様の場合スライドシャフト機構付となっておりません。
- φ38・φ42.7・φ48.6・φ50は、フレーム内寸に対して2mm程度の余裕を見てモーターローラを選定してください。
- モーターローラをコンベヤに組み込む時、シャフトに競りが発生しないようにしてください。